

JF-IETF-RFC2211

負荷制御ネットワーク要素サービスの仕様

Specification of the Controlled-Load
Network Element Service

第1版

2010年5月26日制定

社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、(社)情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を(社)情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

-目次-

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

<参考>

1. 国際勧告等の関連

本標準は、IETF において制定された RFC2211 に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1 オプション選択項目

特になし

2.2 ナショナルマター項目

特になし

2.3 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2010 年 5 月 26 日	制定

4. 工業所有権

本標準に関わる「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTC ホームページで御覧になれます。

5. その他

(1) 参照する主な勧告，標準

IETF RFC: RFC2216, RFC1889, RFC2210, RFC2215

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。具体的な規定は RFC を参照する必要がある。

6. 標準策定部門

NGN アーキテクチャ専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、インターネットにおいて負荷制御サービスを提供するために必要なネットワーク要素の振る舞いを規定する。負荷制御サービスでは、クライアントのデータフローのサービスの品質を負荷のないネットワーク要素を経由するフローとほとんど同程度の QoS を提供するために、受付制御を用い、ネットワーク要素が過負荷状態であってもサービスを受けられるようにする。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の RFC による。

IETF RFC2211: "Specification of the Controlled-Load Network Element Service"